

RIKURYO

東京六稜会会報

2019

04.25

春

北野150周年に向けて
東京六稜会の記念事業準備スタート!

特集

母校は今——メディアが描く北野高校

六稜トップ対談

シスメックス(株) 家次恒 (80期) × (株)JVCケンウッド 辻孝夫 (80期)

第62回 総会のご案内 **6月22日(土)**

東京六稜会イベント報告

シリーズ

交流レポート

東京六稜俳壇

北野150周年に向けて東京六



東京六稜会会長
太田省三(77期)

母校150周年に向けて

母校 北野高校は、1873年(明治6年)の創立以来、4年後の2023年に150周年を迎えます。

この記念すべきアニバーサリーに向けて、東京六稜会は、記念活動をスタートしました。150周年事業特別委員会を立ち上げ、記念事業の企画、寄付(募金)活動などの取り組みを鋭意進めてまいります。

東京六稜会の新しい組織と150周年記念事業 ＜母校支援と社会貢献＞

会長に就任して3年半。この間、東京六稜会では、会員各位をはじめ皆様のご協力により、様々な事業が定着、発展して来ております。同窓生の交流、親睦活動は、より盛んになっています。

しかし、母校を中心とした同窓会として、東京六稜会は、もう一段の進化を遂げる必要があると考えております。そのための課題は、2つです。

1つ目は、東京六稜会の新しい強固な組織作り

2つ目は、母校の支援強化と社会貢献への取り組みです。

東京六稜会の新しい組織

＜クラブOBOG会と業種別六稜会＞

1 クラブOBOG会の設置

現在は、卒業期ごとの集まりが活動のメインになっていますが、加えて、関東地域のクラブOBOG会を組織、整備していく必要があると考えます。東京でもラグビーや合気道などのOBOG会がありますが、大阪の同窓会と同様、このような会を拡大、整備し、年次を超える繋がりを強化したいと思っております。

本件については、今年度、正式な委員会の設置に着手します。

2 業種別六稜会の整備

次に、業種別六稜会の設立、整備です。

後輩の学生がどんな職に就くかを考えるとき、業種別の集まりがあれば、就活の一助として役立ちますし、卒業生同士の貴重な情報交換、交流の場ともなるでしょう。例えば、公務員には「六稜霞が関会」、金融関係には「六稜金融会」などが考えられます。大企業では、母校出身者が数十名おられるところもあると思います。他には、弁護士、公認会計士や商社、製造業、建設業などさまざまな業種の会が考えられるでしょう。

卒業年次、クラブ、業種の3種類の同窓会組織ができれば、縦、横の太い繋がりが形成され、活動が一層活発になると期待されます。

母校の支援強化と社会貢献への取り組み

北野高校は4年後に150周年を迎えますが、150周年となる学校は、高等学校はもちろん大学でも極めて稀で、六稜人の誇りといえます。この貴重な機会に、150周年記念事業として、母校に対する支援と社会貢献への取り組みを推進すべきであると考えています。

1つ目は、大阪の同窓会と一緒に進める、母校支援の寄付(募金)活動です。母校からは、公費の対象とならない老朽したクラブ部室の建て替えとICT化の支援要望が寄せられています。両方合わせて1億円を超える資金が必要でしょう。

2つ目は、東京六稜会の独自事業(社会貢献事業)で、奨学金や社会貢献事業のための基金の創設などです。そのための寄付(募金)活動が必要となります。これらについては今後、特別委員会で企画、具体化を進めてまいります。

以上の2つの150周年事業を推進する「150周年事業特別委員会」を設立し、大阪の六稜同窓会と連携を図り、進めて参りたいと思っております。

会員各位のご理解とご協力をお願いする次第です。



稜会の記念事業準備スタート!



六稜同窓会 事務局長
笹川忠士

150周年記念事業へご協力ください

われらが北野高校は、2023年に創立150周年を迎えます。明治6年、難波御堂での欧学校開設以来、大阪の第一番中学校として全国でも有数の長い歴史を持ち、独自の『六稜魂』を育んできました。

催し、具体的なアイデアの検討を行っております。学校側の希望としては、老朽化したクラブ部室の建替えと校内ICT環境の整備が俎上に上がっています。また会員よりの提案で、奨学金制度の設立も検討中です。

150周年に向けて六稜同窓会の取り組み

この150周年という記念すべき年に向かって、六稜同窓会としては、学校・PTAと協力し、記念事業・記念行事を計画してまいります。近々、三者共同で「創立150周年記念事業準備会」を発足させて、計画を具体化させていくこととなっています。

すでに六稜同窓会では4回にわたって「基金委員会」を開

130周年に劣らないサポートを

過去の例をみますと、創立130周年の記念事業として、卒業生の皆さまの浄財を集めて同窓会会館を建設し、大阪府に寄付いたしました。今回もこれに勝るとも劣らない事業を実施していきたいと考えております。

そのためには六稜同窓会・東京六稜会が一丸となって計画の実現を図っていくことが不可欠となります。

東京六稜会の皆さま、どうかよろしくご協力のほど、お願い申し上げます。
(笹川忠士 74期)

築57年のクラブ部室はもうボロボロ!

北野時代にクラブに所属していた人は多いと思いますが、いま北野のクラブはどんな状況なのでしょう。六稜同窓会の学内理事(現役教諭)から、部室棟の使用状況についてのアンケート結果を入手しましたので、その抜粋をご紹介します。(運動部:18年10月、文化部:18年5月現在)

現在、クラブ総数は40、同好会が1(百人一首)。うち運動部は20で、男女別のクラブもあるため、種目としては16あります。また文化部のうち、写真部と映画研究部はたがいま部員ゼロで休部状態です。

部員数ランキングをみると、運動部では陸上(68人)、バトミントン(47人)、サッカー(44人)、水泳(35人)、ハンド(男子33、女子19人)、テニス(男子34、女子12人)。少ないのは柔道(4人)、器械体操(8人)で、一時部員ゼロになったラグビー部は18人まで盛り返しています。

文化部では地学がなんと64人、以下、吹奏楽(59人)、オーケストラ(37人)、ダンス(35人)、ジャズ・フォークソング(29人)と続きます。伝統といまどきの両方を感じさせる数字ですね。

さて、部室ですが、1962年と78年に建てられた部室棟は老朽化が目立ち、これでは現役がかわいそう。部室の建て替え費用は公費ではまかなえないとのことで、ぜひとも同窓会のフォローが必要です。

現役の希望は電灯・コンセント・きちんと閉まる扉などなど。外見がボロボロだけでなく、狭くて暗い着替えるだけの物置という現状です。



150周年事業特別委員会、始動



委員長 三谷秀史(82期)

「♪その昔、難波御堂に…」と校歌2番に謳われた「その昔」とは明治6年(1873年)4月。そして4年後の2023年、母校は創立150周年を迎えます。江戸時代の藩校などに起源を求める高校には多少遅れをとりますが、いまだ維新の真ただ中に創立された数少ない学校の一つです。ちなみに、明治6年は征韓論をめぐる西郷隆盛下野の年。更にちなみに、最古の公立高校とされているのは山形県立米沢興譲館高校だそうで、1776年創立とのことです。

六稜同窓会においても記念事業の検討を始めているのは3ページの笹川事務局長のお便りのとおりです。東京六稜会においてもこの母校150周年をおおいに祝うべく特別委員会を理事会内に立ち上げました(正式名称「150周年事業特別委員会」)。委員長には三谷秀史(82期)、委員には坂田東一(79期)、植村和文(82期)、藤村吉男(84期)、白石俊己(89期)、各理事が就任していますが、他の理事全員が参与となるほか、理事会外からも委員や参与を募っ

ており、すでに98期・佐野憲一さんほか数名の方の手が挙がっています。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

なお、委員会の任務は次の三つです。

- ①六稜同窓会の計画の把握と東京六稜会としての意見具申、その他六稜同窓会との連絡
- ②六稜同窓会の計画に対する協力方策の検討と実施
- ③東京六稜会独自の事業の検討と実施

■アイデア大募集!!

150周年を祝う行事や事業のアイデアを、会員の皆さんから広く募集します。六稜同窓会全体のもの、東京六稜会独自のもの、いずれでも結構です。全体のアイデアについては特別委員会が責任をもって大阪の本体に伝えます。

大阪本体では、大きな事業としては部室の建て替えと教室のICT環境整備が狙上に上がっているようですが、これにこだわることなく、いろいろなアイデアをお出してください。例えば、記念コンサート、記念文集、記念DVDなど、アイデアをメールまたは郵送で下記までお寄せください。

メールアドレス: tokyo@rikuryo.or.jp

事務局住所: 〒105-0002 東京都港区愛宕1-6-7-408

BOOKS & MAGAZINES 旭屋書店

株式会社旭屋書店 代表取締役会長 早嶋 茂(87期)



あした
人や街の未来が、
もっと豊かで
ありますように。

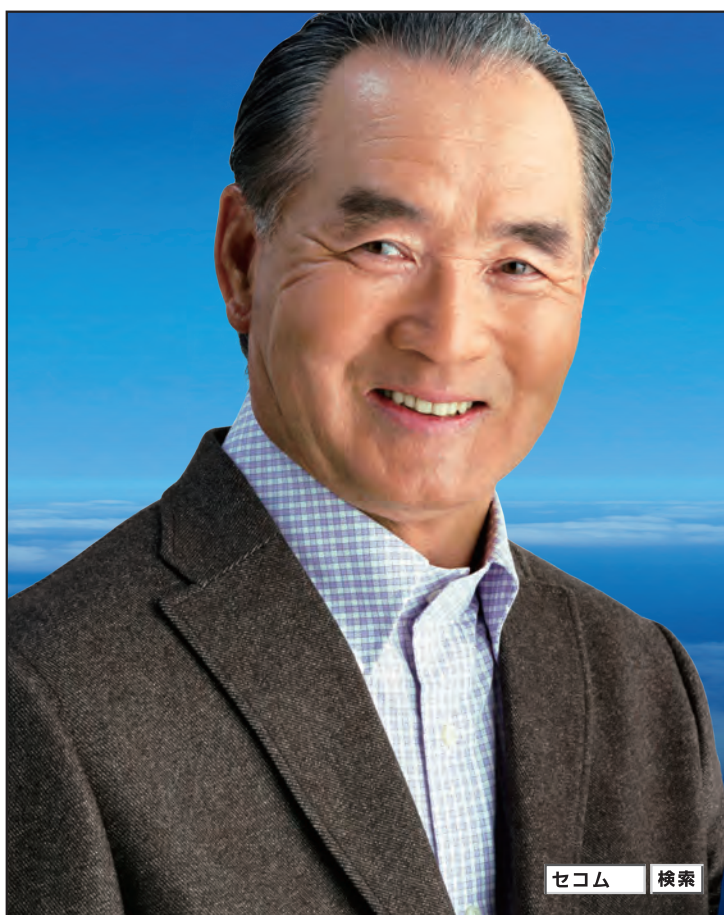
【クラウドタワー名古屋栄(竣工:2017年)】
複合型再開発事業としてテラスセコムの中核とした
コンパクトシティ「暮らしの都心」を実現。

- 野村不動産ホールディングス
- 野村不動産
- 野村不動産投資顧問
- 野村不動産アーバンネット
- 野村不動産パートナーズ
- NREG東芝不動産
- 野村不動産ライフ&スポーツ
- 野村不動産熱供給
- ジオ・アカマツ
- 野村不動産ウェルネス
- 野村不動産ホテルズ
- 野村不動産アメニティサービス
- NREG東芝不動産ファシリティーズ
- プライムクロス
- NFパワーサービス
- ファーストリビング アシスタンス
- Lothbury Investment Management
- 東京不動産 Tokio Property Services
- NOMURA REAL ESTATE ASIA
- NOMURA REAL ESTATE HONG KONG
- 野村不動産諮詢(北京)

あしたを、つなぐ



野村不動産株式会社 常任顧問 中井 加明三(81期)



信頼される安心を、社会へ。

SECOM

あなたと社会に、
セコム。



SECOM



東京2020 オフィシャルパートナー (セキュリティサービス&プランニング)

「安全・安心」でも、感動を。

セコム 検索



0120-025756 (24時間・年中無休)

セコム株式会社

セコム株式会社 代表取締役社長 中山泰男(83期)

同窓会の活動って面倒そう — なんて敬遠していたらもったいない! 常任幹事会はこんな活動をしています

「常任幹事って何するの?」「仕事が忙しいから参加できない」「もう年だから役に立てそうにない」——常任幹事候補の方からよくある反応です。

また一方で、一度でも常任幹事を体験した人からはこんな声が聞こえてきます。「面倒かなと思ってたけど結構楽しい」「普段会えないような人たちと親しく話せてうれしい」「若い世代の友人ができた」などなど。東京六稜会の常任幹事は、上は65期から下は117期まで実に幅広い世代で構成されており、^{かくしよく} 豊饒たる大先輩も現役世代もはつらつと活躍しています。

しかし、「何をしているか」わかりにくかったことも確かです。そこでこのたび理事会などで議論を重ね、常任幹事の役割を整理しました。この機会にあなたも参加してみたいかがでしょう。とくに一人も幹事のいない空白期(100～103期・105～109期・112期・113期・115期以降)の皆さま、自薦他薦を問わずぜひご参加ください。

基本的役割

常任幹事として果たしていただきたい役割は次の通りです。

- (1) 年2回の常任幹事会に出席し、当会の重要事項決定に参画すること (例年1月と10月の土曜午後)
- (2) 同期の卒業生に対し各種連絡を行うこと(そのための連絡網構築を含みます)

期待される役割

各自の事情に応じてより積極的に担っていただきたい役割は次のようなものです。

- (1) 各種委員会・分科会に参加し、委員または参与として

活動すること

※各種委員会についてはP22をご覧ください。

- (2) 総会、六稜倶楽部、その他の行事への参加を同期会員に呼びかけること

※その他の行事にはゴルフコンペ、各種見学会、KITANO cafe(P21参照)などがあります。

- (3) 東京六稜会の年会費納入率の向上、会報協賛広告/寄附の発掘など、当会財政に貢献すること
- (4) 同期会員の名簿データの更新整理に協力すること
- (5) 母校150周年事業について広く周知勧誘を行うほか当会各事業への理解と参加を増進すること
- (6) その他、「六稜倶楽部」や「KITANO cafe」の講師推薦、会報への寄稿など各種事業に協力すること



1月26日常任幹事会にて

第62回総会当番100期代表の皆さん

東京六稜会役員・常任幹事一覧

※2019年2月現在

会長	理事兼会員委員長	70期 船木隆夫	78期 橋口喜郎	86期 高木 洋	94期 大鐘美明	98期 祐谷昌彦
77期 太田省三	89期 白石俊己	71期 蛭川 克	78期 原田知可子	86期 渡辺邦子	94期 稲垣京子	98期 栗津律子
副会長兼理事	理事兼事務局長	72期 船戸愛正	79期 山上芳昭	87期 田中和明	94期 伊藤 朋	99期 神宅謙一郎
兼事業委員長	84期 藤村吉男	73期 橋本 操	79期 成木洋子	87期 田上妙子	94期 野田美佳	99期 戸坂陽子
73期 牧 武志	監事	74期 小島英成	80期 稲田正俊	88期 伊藤敦子	95期 谷垣建有	104期 松本隆志
理事兼会報委員長	68期 高端正直	74期 松山正之	80期 今井美登里	88期 濱名一実	96期 村井正親	110期 林 美樹
77期 永井 司	六稜同窓会(大阪)担当	74期 深山欣秀	80期 小糸 栄	90期 河野次郎	96期 岡崎尚行	111期 片山真澄
理事兼財務委員長	82期 三谷秀史	75期 黒岩暎一	81期 西田美博	91期 篠田真美	96期 田中真由子	111期 塚本 涉
79期 坂田東一	顧問	75期 清水知子	81期 中西加明三	91期 谷島由紀子	96期 平田倫子	114期 太田悠希
理事兼150周年事業特別委員長	66期 志甫 溥	75期 田部一恵	83期 西野 成	92期 羽田野達夫	96期 蓑原律子	114期 徳田明子
82期 三谷秀史	常任幹事	76期 伊藤要一	84期 三條場洋子	92期 中川恵子	97期 杉本哲人	117期 高橋一誠
理事兼総務委員長	65期 山根義夫	76期 多賀正義	85期 谷藤慶一	93期 小國敏和	97期 嶋武正郎	117期 藤崎 梢
82期 植村和文	66期 西尾大次郎	76期 河北美紗子	85期 安原富美子	93期 植田久子	97期 羽石彩子	
	67期 杉伸太郎	77期 細見裕子	86期 新貝康司	94期 伊豆原 孝	97期 坂口 誠	

TCG 高松コンストラクシヨングループ (東証一部上場)



高松建設

高松テクノサービス(大阪)

高松エステート(大阪)

高松テクノサービス(東京)

高松エステート(東京)

住之江工芸

JPホーム

金剛組

中村社寺

ミブコーポレーション

TCG-USA Inc.

青木あすなる建設

みらい建設工業

東興ジオテック

青木マリーン

あすなる道路

エムズ

新潟みらい建設

島田組

日本オーナーズクレジット

68期 高松孝之

北野時代のクラブのつながりを、もっと広げましょう 東京六稜会「クラブOBOG会」発足!



クラブOBOG会分科会長
西田美博

このたび東京六稜会において、北野高校在学中に運動部や文化部に在籍していた同窓生の中で、関東に在住されている皆さんを対象とした「クラブOBOG会」が発足しました。この会を一つの基点として同窓の縦横のつながりがより強くなり、親睦の輪が広がることを目的としています。また将来的には、現役の在校生を支援できる存在になることも目的の一つと考えています。

まだ発足したばかりですが、各クラブOBOGの代表の皆さんによる話し合いをもとに活動していきたいと考えて昨年来呼びかけたところ、賛同いただいた各クラブのOBOG会

は現在13クラブです。まだ参加されていないクラブの皆さまにはぜひ代表を決めていただいでご参加いただくとともに、他のクラブにもぜひお声をおかけください。

(西田美博 81期)

東京六稜会「クラブOBOG会」参加クラブ

(2月末現在)

合気道部・オーケストラ部・コーラス部・テニス部・バスケットボール部・バレーボール部・ラグビー部・器械体操部・剣道部・柔道部・水泳部・卓球部・野球部

■お問い合わせは

連絡窓口 会員委員 大鐘美明(94期)

tokyo-rikuryo-club-obog@googlegroups.com



今年の第62回総会は6月22日(土) 当番期は100期

2019総会のテーマは「百花繚乱」

— 昭和、平成から令和に時代を超えて進化し続ける六稜魂 —

今年の当番期は100期、いよいよ3桁期に突入です。

総会のテーマは、100にかけて「百花繚乱」。色とりどりに咲き乱れる花のように、北野高校の卒業生という共通点で結ばれた優秀で独創的な老若男女が一堂に会する六稜同窓会。年に1回の交流を、大いに楽しんでいただけるイベントなどをただいま企画中です。

また、100期は昭和最後の卒業生。北野高校を卒業し、平成時代を駆け抜けてきた世代です。6月22日の総会当日には令和になっていることもあり、「昭和、平成から令和に時代を超えて進化し続ける六稜魂」をサブタイトルに、母校の変遷なども映像で楽しんでいただけるよう準備しています。

会場は大正の名建築「日本工業倶楽部」

昨年より会場は日本工業倶楽部となっています。日本工業倶楽部は大正9年に建設されたセセッション様式(アール・ヌーヴォー様式のひとつ)の建物で、「雅にして堅」とうたわれた名建築物です。

総会は今年で62回を数えますが、この日本工業倶楽部で初めて開催されたのは第6回の昭和38年。その翌年から元高松宮邸の「高輪閣」での開催が7年続き、その後は第42回の平成11年まで30回にわたって日本工業倶楽部が会場となっています。東京六稜会の総会は、同窓会としては破格のすばらしい会場で開催され続けてきたのですね。

最近では学士会館での開催が続いていましたが、「ぜひまた、あの格調高い日本工業倶楽部での開催を」という声が高まり、昨年より同倶楽部での開催となりました。懐かしい友との語りや先輩後輩との交流の合間に、会場のすばらしさにもぜひご注目ください。

■開催日程：2019年6月22日(土曜)午後1時

12:00 受付開始

13:00 第一部(会館内2F「大会堂」)

会長開会挨拶、来賓挨拶、事業報告に続き
記念講演(卓話)：

●サッカー界で歩んできた平成時代から新しい時代へ (仮題)

<講師> 宮崎英津子(100期)

<現在> 公益財団法人日本サッカー協会 技術部指導者養成グループシニアオフィサー

<高校時代> 女子ハンドボール部

●最新の小児脳神経治療の現場より(仮題)

<講師> 石崎竜司(100期)

<現在> 静岡県立こども病院脳神経外科 医長

<高校時代> 合気道部

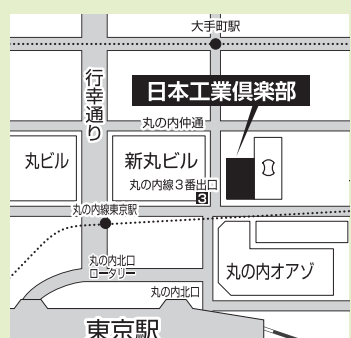
14:00 第二部(会館内3F「大ホール」)

懇親会(幹事100期が楽しい企画を準備中です)

16:00 閉会予定

■会場：日本工業倶楽部：千代田区丸の内1-4-6

会場のご案内



03-3281-1711

- ◆JR 東京駅 丸の内北口から徒歩2分
- ◆地下鉄 丸の内線東京駅(3番出口)
- ◆地下鉄 東西線・千代田線 三田線・半蔵門線 大手町駅下車数分

■参加費等

下記の額を同封の振込取扱票にてお振込みください。

下記口座への銀行振込でのお振込でも納付いただけますが、その際には氏名の前に卒業期(または年次)を必ずご記入ください。〈例：100北野太郎(またはS63北野太郎)〉

ゆうちょ銀行 O一丸支店(ゼロイチキョウ支店)
当座預金 0058722 東京六稜会

<総会出席の方>

・62期以前の方：ご長寿終身会員として年会費免除、総会にはご招待です。振込はご不要ですが、同封のはがきで出席をお知らせください。

・63期から125期の方：9,000円(年会費2,000円+参加費7,000円)

・63期以降の終身会員の方(手続き中の方を含む)：7,000円

・126期以降の方：学生会員として年会費免除、総会ご招待です。ご長寿終身会員と同様振込はご不要ですが、同封のはがきで出席をお知らせください。

<総会欠席の方> ・年会費2,000円

■ご寄付

一口3,000円から寄付を申し受けております。同封の払込取扱票をご利用ください。翌年の会報に卒業期とご芳名

新元号・令和時代初の総会にぜひご参加ください

を掲載させていただきます。

また、終身会員となるための特別寄付にも同封の払込取扱票をご利用いただけます。所定の寄付額をご確認のうえ、通信欄最下段へのご記入をお願いします。

■ご連絡

同封の返信用はがきは、ご出席される総会ご招待の皆様および住所変更等のある方のみご利用ください。上記いずれかの振込をしていただく方は投函していただく必要はありません。

■お問い合わせ

東京六稜会総務委員長：植村和文(82期)

tokyo@rikuryo.or.jp

当番期(100期)実行委員会

<代表>：工藤憲二・宮崎英津子・田中ちひろ

<メンバー>：荒川達郎、辻本ゆき子、池田和晃、橋川宣子、新居一巳、生塩磨実子、蜂屋勝弘、前川智子、奥野真希、野村淳、片岡伸子、大浜陽子、井手上桂子、曾川慎介、坂口真木、河合亜紀(増加中)

※氏名は旧姓でお知らせしています。

卓話・講師紹介

百花繚乱、文武さまざまな分野で活躍する100期を代表して卓話を務めさせて頂く2人の講師を紹介します。

宮崎英津子

<プロフィール>

筑波大学卒業後、実業団チームを経て同大学院にてサッカーコーチ論を専攻。イタリア留学、共同通信通信員(セリエAでプレーする日本人選手の取材)などの海外生活の後に、公益財団法人日本サッカー協会にて指導者養成グループシニアオフィサーとして活躍中。

<100期コメント>

『武』は女子代表の宮崎。まだ昭和の頃から「男もすなる蹴球」を始め、日本や海外で、プレー、指導、そして取材に明け暮れた30年。本人の活躍はもちろん、セリエAで活躍したサッカー選手やなでしこジャパンの話も聞けることを楽しみにしています。

石崎竜司

<プロフィール>

京都大学医学部卒業後、脳神経外科に入局する。京都大学医学部大学院にて医学博士を取得。成人の脳神経外科に従事した後、静岡県立子ども病院にて小児脳神経外科の最先端医療にかかわっている。

<100期コメント>

『文』は男子代表の石崎。医師として、ドクターヘリによる迅速な搬送、ナビゲーションや内視鏡による治療など、最新のテクノロジーを駆使する医療現場で活躍中。平成の技術革新により、昔は救えなかった小さな命をどのように救える時代となったのか、日々現場で頑張っているドクターの生の話を聞けるのが楽しみです。

PLANTEC

www.plantec-associates.co.jp

株式会社プランテックアソシエイツ

代表取締役会長兼社長 大江 匡 (85期)



「日本橋高島屋 S.C. 新館」

設計・監理 日本設計・プランテック総合計画事務所 JV

母校は今

～メディアが描く北野高校～

2019年の北野高校の京都大学合格者数は、昨年につき全国最多となりました。昨年の40数年ぶりの「快挙」は、その後もビジネス誌などでたびたび取り上げられました。そこで、過去約1年の間にメディアが追った北野の今を、現役教員*の話も交えながら紹介します。

公立高校No.1の進学校として

まず、2018年3月18日NEWSポストセブンでは、「東大・京大合格高校ランキング 東西で名門校復活の『異変』」という見出しが躍りました。「異変」かど



数学の授業風景

うかとはもかく、記事の内容は、東大合格者数トップ10の一角に都立日比谷高校が入り、京大合格者数では北野が1位になったことから、私立の進学校に負けず、公立高校が健闘した、というものでした。4月6日AERA.dot(週刊朝日オンライン限定記事)も着眼点は同じで、「有働由美子アナの母校・北野、京大合格者数トップに」と題し、2011年度の大阪府の進学指導特色校「グローバルリーダーズハイスクール(GLHS)」の指定が北野復権の転機、と分析しています。

そして、プレジデント(10.1号)「東大+京大+国公立医学部の現役合格率をランキング～47都道府県『公立高校』日本一の進学校はどこだ?」という特集では、北野が全国第1位にランクイン。ちなみに、2位が京都の堀川、3位は日比谷、4位は天王寺。上位校に共通する躍進の理由は学区の拡大で、日比谷は東京全域、堀川の「探究学科群」は京都府全域から受験可能、またGLHSにより誕生した大阪府



世界史の授業風景

立高の「文理学科」も同様です(北野は2016年度から普通科の募集を停止し文理学科に一本化)。

さらに、12月

16日の日本経済新聞電子版・NIKKEI STYLE出世ナビでは、「京大合格34年ぶり1位 大阪・北野、データで生徒支援～大阪府立北野高校の恩知忠司校長に聞く」とのタイトルで、データを活用した進路指導にも勝因があったことを示唆しています。校長は「(データ解析で学力が中だるみすると判明した)1年の後半と2年の後半に、(中略)生徒にちょっとしたメッセージを発信したら、卒業まで成績がずっと右肩上がりになった」と解説。実際には、2018年3月の進学実績とデータ支援の関係は必ずしも明確ではないようですが、「入れる大学」より「入りたい大学」をめざすよう進路指導し、80%以上が国公立大学(その半数が京大・阪大)に進学、医学部志願者も増加しているとのこと。なお、現在の国公立大の入学定員は「理系>文系」で、旧7帝大に限ると理系が文系の2倍となっていて、仮に学力が同じなら、理系志望者が多い高校が有利になる計算です。



2019年2月 課題研究の最終発表会

いまどきの北野生

毎日放送の昼のバラエティ番組「ちんぷいぷい」(2019年2月4日放送)の「学校に行こッ!」のコーナーでは、リアルな北野生を垣間見ることができました。タレントのたむらけんじさんが高校を訪問しレポートするもので、2年生のホームルームと、オーケストラ部、コーラス部が登場。教室の壁も扉も白く明るく、油と埃の混じった匂いを放つ黒い床、見るからに重い木の扉など、重苦しい空気をま



図書館閲覧室

とった昔の教室の面影は、微塵もありません。

そして、屈託なく笑う北野生の姿。穏やかな雰囲気、皆楽しそうです。現役教員の話では、今は大半の生徒が大人しいタイプで、いわゆるバンカラはあまり見かけないとのこと。また、昔は家庭科の授業で制服のベストを自作したのですが、ベスト姿の女子生徒が見当たりません。これは、2005年に生徒自治会執行部員(119期)が校舎内におけるカーディガン・セーターの着用を求める運動をした結果で、現在、家庭科では調理実習用のエプロンを作るのだそうです。40数年前と変わらないのは、縄跳びの縄とプール、教壇の高さのみ、でした。

北野高校は、先述のGLHSの他に、2014-2018年度文部科学省の「スーパーグローバルハイスクール(SGH)」にも指定されています。SGHは、将来国際舞台で活躍できるリーダーの育成が目的です。北野高校は「アジアと学び合う一夢を実現する国づくり」というテーマを掲げ、課題研究

やフィールドワークを通じて、プレゼンテーション、ディスカッションなどのコミュニケーション能力を高めるカリキュラムを構築しました。左の写真は、マレーシア工科大学(ジョホールバル)訪問時、P.10右列の写真は、課題研究の発表会(SGH以外の講座も含む)の様相です。



2016年3月 マレーシア工科大学訪問

もはや伝統芸の感

のある縄跳びにまじめに取り組み、部活の定期演奏会の練習をするかたわら、課題研究、フィールドワーク、英語でプレゼン、そして、難関大学の入試も突破するなんて、今の北野生は本当にすごいですね。ただ、少々残念なのは、SGHの2016年度中間評価は、大相撲横綱審議会にたとえるならば「激励」レベル。教員の間では、(評価委員会に対する)成果の見せ方に問題があったと分析しているそうです。最終評価でリベンジ、となるとよいのですが。

「高大連携」とグローバル化対策

高校のSGHのように、今日、全国の大学がグローバル化対応を急いでいます。日本の名門大学でも世界の超一流大学とはなかなか肩を並べられず、近隣アジア諸国に比べてもグローバル人材の育成が遅れていることは、多くの大学関係者に危機意識として共有されています。その意味で、高校時代から世界の多様な文化や価値観に触れることは今後ますます重要になるでしょう。大学教育の先取りともいえる研究活動や、グローバル社会でのリーダーシップにも目配りした今の北野の教育も、時代の要請に応えたものといえるのかもしれませんが。



トレーニングルーム

各種メディアが、伝統校の難関国立大学の進学実績ばかりを記事にするのは、それが読者の関心事で、ある程度売れるネタだからでしょう。しかし、メディアが切り取ったのは、「母校の今」のほんの一部に過ぎません。一朝一夕で成果が出ないのが教育ですが、大学進学後、そしてその先の北野生の活躍に、大いに期待したいと思います。

*本稿執筆にあたっては、北野高校教諭・出口学氏(94期)と豊中高校教諭(元北野高校教諭)・黒田真樹氏(94期)にご協力いただきました。また、写真は出口氏と同じく北野高校教諭の富山一紀氏(100期)の提供によるものです。

(会報委員会)

六稜トップ対談

がんの早期発見につながる血中エクソソーム診断機器を共同開発

企業のトップ同士がお互い北野の同期というのは珍しくないかもしれない。しかし北野同期がトップを務める企業が共同で新会社を設立し、技術開発に着手したとなるとあまり例をみないのではないか。医療用検査機器メーカーのシスメックスと音響・映像メーカーの老舗JVCケンウッドが、それぞれの強みを生かして開発に取り組むのは、がんの早期発見に結びつくというエクソソーム(細胞から分泌される微細小胞)の診断機器だ。北野卒業後は全く違った道を歩んできたというお2人に、高校時代の思い出から共同開発の現状までを語っていただいた。

シスメックス株式会社

代表取締役会長兼社長 CEO

家次 恒(80期)



株式会社JVCケンウッド

代表取締役会長

辻 孝夫(80期)

— まずは北野時代の思い出からお話ください。今も印象に残っているのはどんなことですか？

家次 兄が北野で合気道部に所属していたこともあって、私も合気道部に入りました。高校で合気道というのは当時では珍しく、また北野は阿部先生率いる正統派の合気道で一種神秘的なところもあり、面白かったですね。あと北野で印象に残っているといえば、断郊。それと体育の授業でラグビーをやらされたこと。野々村先生、須原先生、平石先生、稲葉先生…。体育の思い出ばかりだなあ(笑)。

辻 私はもともと大阪の旭区に住んでいたのですが、高校入学前に千里ニュータウンに引っ越すことになりました。友達はみな大手前高校へ進んだのに私は一人寂しく北野へ。知ってる人間は一人もいなかった。

部活はといえば、私はもともと運動が得意で、小・中・大学・社会人を通じて野球、スキー、スケートをやっていた実業団でも活動していたのですが、北野ではなぜか地学部。理系のクラスだったので、友だちに誘われたのかも知れな

いけれど、校舍屋上の部室に大きな望遠鏡があって星を観ていました。星や宇宙が好きだったのかもしれないね(家次さんより「マニアックやなー」の声)。

— お2人は高校の時から面識があたりだったのですか？

辻 僕は理系、家次君は文系で、一度も同じクラスにはならなかった。でも覚えてる？一緒にスキーに行ったよね。写真が残ってるよ。

家次 お互い千里ニュータウンに住んでいたから、いっしょに行くことになったんだろうね。

— 北野を卒業されてからは全く違った道を歩まれます。

家次 私は京大の経済学部卒業後、地元大阪の銀行、三和銀行に就職しました。あの頃は文系なら銀行か商社が人気で、メーカーに就職する学生は少なかったですね。三和には37歳まで勤めたのですが、その間ちょっと珍しい経歴としては、頭取の秘書を4年やりました。頭取が車で移動するとき私は助手席に乗るのですが、頭取のつぶやきが聞こえてくるわけです。ときには「若手の君から見たらどうや」と

家次 恒(いえつぐ ひさし)

1949年大阪生まれ。京都大学経済学部を卒業後、三和銀行(現三菱UFJ銀行)に入行。86年に東亜医用電子(現シスメックス)に入社、96年に社長、2013年より会長兼社長、現在では190カ国以上と取引するグローバル企業に成長させた。神戸商工会議所会頭として神戸の医療産業都市構想を推進する。

辻 孝夫(つじ たかお)

1949年京都生まれ。大阪大学工学部卒業後、日商岩井入社。2013年JVCケンウッド社外取締役として経営に関わり、14年より社長兼最高執行責任者(COO)、16年より社長兼最高経営責任者(CEO)に就任。大胆な改革で低迷していた経営を立て直し、技術力×想像力でイノベーションの創出をめざす。

聞かれることもありまして。よく怒られました。直接教わることも多く、人脈も広がり、貴重な経験をさせてもらいました。

神戸支店時代に、取引先の会社のオーナーの娘さんと結婚したの



ですが、東京の京橋支店に勤務していたときに義父が他界し、後継者として私に白羽の矢が立ちました。周囲からの説得もあり、悩んだ末にシスメックスの前身である「東亜医用電子」に取締役で入社することにしました。

そのとき私は37歳の働き盛り、銀行が輝いていた時代でもあり、バンカーとして夢を膨らませていましたので、ずいぶん逡巡しましたね。「自分しかいない」と決意を固めて入社したのですが、本社は兵庫県の加古川にあり、まわりはうわーっと田んぼ。東京都心勤務だった私にとってはカルチャーショックでしたね(笑)。

辻 私は阪大の工学部電子工学科に進み、技術屋を目指していました。卒業後は京大大学院の電子工学研究科へ進もうとしたのですが、北野出身者はみな合格したのに私だけ落ちてしまった。そうこうしているうちに親父の会社が倒産したりで、これはもう働かなあかんと。で、日商岩井に就職しました。当時は日本の商社が肩で風を切っていた時代で、仕事は面白くやりがいがありましたね。ニューヨーク駐在から帰国したあと、子会社の「日商エレクトロニクス」というコンピュータ関連の輸入商社に出向したのですが、巨大な親会社と違って自由裁量で仕事ができ、これがまた面白くて、親会社に頼んで転籍にしてもらい、東証一部上場などを始め、8年間経営を担いました。お山の大将というか小山の大将(笑)。

日商エレクトロニクス時代の仕事で印象深いのは、今は楽天の子会社になっている「フュージョン・コミュニケーションズ」というIT通信電話の会社を立ち上げたことです。当時、全国網の通信事業を立ち上げるには2000人の従業員と1000億円の予算が必要と言われていたのを、200億円で創っちゃった。でも通信事業というのは最初ものすごい赤字になりますから、無借金の優良会社だったのが連結で赤字を出しましてね。この通信会社を楽天の三木谷さんに持ち込み、最終的に「楽天モバイル」になったわけです。またこれが三木谷さんを触発することになり、新たに第4の通信キャリアの立ち上げに6000億円投資すると、先日発表がありましたね。

— 辻さんは2014年にJVCケンウッドのトップに就任し、赤字経営を見事に回復されました。

辻 JVCケンウッドは、日本ビクターとケンウッドが業績悪化のために統合した会社で、統合前の両社の売上を合算すると約8000億円、純利益では数百億円の赤字を出していました。社外取締役ということで話があり、それならいいかと。まわりからは「ようそんなとこへ行ったなあ」といわれましたが(笑)。



業績改善につながったのは、伝統を誇ってきたビデオカメラやオーディオから、カーナビや車内音響などの車載事業に舵を切ったことが功を奏しました。最近ではドライブレコーダーの需要が伸びていますが、当社の製品は車線から外れると警報が鳴るなどのADAS(先進運転支援システム)機能に優位性があり、売上を伸ばしています。今後は、フロントガラス面に地図などの情報を表示する「デジタルコックピット化」、つまり次世代の運転席システムに注目しているところです。

— シスメックスは現在、品質の高い医療用検査機器メーカーとして世界で評価を受けておられますね。

家次 シスメックスは医療検査機器や試薬を製造販売していますが、私が入った頃の検査室では、検査技師が測定したい検体を手で持って検査機器へ運び測定していました。これを、ワンフローやハンドフリー、つまり、検査工程を自動化するなどの改革を行ったのです。当社が大きく成長するきっかけとなったのは、血液検査の完全自動化システムの開発で、ベルトコンベアで検査機器を接続することで、検査技師が常に検査機器の前に立つ必要もなく、検体に触れることも必要最低限に抑えることができます。

90年代にエイズが広がり、血液とは危険なものだという認識が生まれたため、この自動血液検査システムは業務の効率化だけではなく、感染リスクの低減につながるとしてアメリカでも高く評価されたのです。

タイミングがよかったのは、89年のベルリンの壁崩壊で市場が一気にグローバル化したこと。そしてEUができたことで、それまで各国で通貨も制度も違っていたのが統一されました。また、マーケットは人口に比例しますので、中国の11億というマーケットが開かれたのも大きかった。現在では海外での売上が85%に達しています。ただし、検査機器の製造はメイドインジャパンのクオリティにこだわり、加古

川の自社工場で製造しています。

— では、両社が共同で立ち上げた新会社について教えてください。がんの早期発見につながる血中エクソソームの自動検査機器の開発に取り組んでおられるそうですね。

家次 2018年10月に、共同で「クリエイティブナノシステムズ(株)」という新会社を設立しました。近年、医療の世界ではPOCT(Point Of Care Testing)という、臨床の現場で検査ができるシステムが求められており、これに応える機器を研究開発していくための会社です。

いま取り組んでいるのは、血中のエクソソームという微細な小胞を自動測定・分析する検査機器。エクソソームというのは、細胞が分泌する小胞で、がん細胞から放出されるエクソソームががんの悪性化や転移に関係が深いことが解明されているんですよ。

辻 エクソソームというのは、実は僕は知らなかったんですけど、社内のR&Dで上がっていて、聞いてみたら面白そうだなと。ただ、JVCケンウッド単独では難しいから家次君に電話をかけたら、「ちょうど同じようなことを考えていた」とのことと共同開発をスタートさせたわけです。

家次君のところはもともと医療検査機器メーカーだからノウハウも技術も存分にあります。一方で、50～100ナノメートルのエクソソーム



を正確に計測する技術には、われわれのブルーレイディスクの技術を応用しているんですよ。

家次 辻君から連絡をもらい、うちの研究所に話を聞いて「よし、いっしょにやろう」ということになりました。北野同士で会社を立ち上げるというのは、ちょっとワクワクしますね。これはトップ同士だからこそで、現場同士では話が進まなかったらうね。

— 北野の後輩には、これから活躍する人材がどんどん現れてきますよね。後輩へのメッセージをお願いしますか。

辻 日本は今、イノベーションが起こりにくいとよく言われますよね。技術力はあるが使い方があまり上手じゃない。私は、イノベーションというのは、技術力×想像力だと思っていますが、この想像力の部分が日本人は弱いのではないで

JVCKENWOOD

**最先端技術を活用した
「未病診断」への取り組み**

自閉スペクトラム症や認知症の診断支援装置として、
少子高齢化による社会課題の解決へ貢献していきます。

安心・安全な交通社会を支援する
「ドライブレコーダー」

視線

視線

感動と安心を世界の人々へ Creating excitement and peace of mind for the people of the world.

当社は、強みである映像技術、音響技術、無線技術、音楽・映像ソフトをコアに、「オートモティブ」、「パブリックサービス」、「メディアサービス」の分野において、長年かけて磨き上げてきた「感動」を昇華していくとともに、新しい時代に求められる「安心」の具現化を目指してまいります。

株式会社 JVCケンウッド

代表取締役会長 辻 孝夫 (80 期)

www.jvckenwood.com

しょうか。

若い人には「100年先を考えてごらんよ」とよく言います。1901(明治34)年に『20世紀の豫言』という記事が報知新聞で連載されたのですが、そこには「東京・神戸間が弾丸列車でつながって2時間半で行ける」「持ち歩ける電話が登場する」などが挙げられていて、予言はもの見事に当たっているんですよ。技術がない時代にも想像はできる。夢を広げれば技術は必ずついてくるから、みんなドラえもんになってほしいですね。

家次 日本人は往々にして積み上げ型で、いまこうだからこうしなければ、と考えてしまう。でもこの思考法だとできない理由がいっぱい出てくるんですよ。私はいつも「できる理由を考えろ」と言います。99のできない理由があっても、1つのできる理由を考え抜け、と。

それにサイエンスのフロンティアはいま急激に広がっています。医療分野で言えば、人のゲノムが読まれたのが2003年、がんの概念も変わってきて、今や部位別ではなくDNAのどこに変異があるかで分類される時代に入っています。サイエンスがこれほど進歩している時代、好奇心を広

げたら、サイエンスがそれを実現してくれる時代なんです。

辻 99%失敗することを1回だけやれと言われてやるやつはアホです

わ。でも何回やってもいいと言われてたら? 失敗率99%で2回続けて失敗する確率は99%の2乗、459回やったら全部失敗する確率は1%未満になるんです。ということは1回目で成功するかもわからんし、数百回目で成功するかもしれない。創薬やケミカルの世界はみんなそういうリスクを負っているんです。ノーベル賞化学者・田中耕一さんも実験をたまたま間違えたことがイノベーションにつながった。後輩には、失敗を恐れずあきらめずに頑張れ!と言いたいですね。



聞き手 小糸恵(90期)

日本経済新聞社法人ソリューション本部 担当部長。2008年にスタートした日経TESTの立ち上げから関わり、社員研修商品に関する公演、プレゼンテーションを数多くこなす。



sysmex

Lighting the way **with diagnostics**

シスメックス株式会社

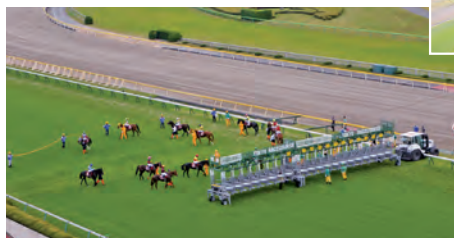
代表取締役会長兼社長 CEO 家次 恒(80期) www.sysmex.co.jp

東京六稜会イベント報告

東京六稜会では、どなたも参加できるイベントを折々に企画しています。あなたもぜひ参加しませんか？
イベントの告知は、Facebook「東京六稜会」および各期のメーリングリストなどで行っています。

東京競馬場 競馬観戦

2018年11月4日(日)



アルゼンチン共和国杯(GII)スタート直前



ロイヤルボックス外部席にて観戦

晩秋の一日、東京府中の東京競馬場において、事業委員会が開催するイベント「競馬観戦ツアー」を開催しました。当日は、アルゼンチン共和国杯が予定されていました。

このイベントへの参加者は22名で、当日は12時集合。午後からのレース観戦を中心に楽しみましたが、中には午前からのレースから観戦される熱心な方もおられました。



ロイヤルボックスで馬券購入検討中

競馬は初めてという参加者も多かったため、関係者の方によるビギナーズセミナーも実施してもらいました。参加者の皆さんの「勝馬投票券」についての理解も深まったせいか、次第にレース観戦は熱を帯びて

競馬は初めてという参加者も多かったため、関係者の方によるビギナーズセミナーも実施



パドック(普通はこんなに真近で見られません)

いき、皆さん相当盛り上がったのではないかと思います。また、パドックやコースに通じる地下通路なども見学でき、貴重な体験となりました。

競馬は、いわゆる公営競技の一種で、農林水産省が畜産振興と地方財政への貢献を目的として、公正性を確保しつつ、より魅力的なものになるよう取り組んでいます。もっとも、ほとんどの競馬ファンは、そのようなことは意識せずに楽しんでおられると思います。競馬場に足を運んでいただいて、緑の芝を疾走するサラブレッドの美しさを、目の当たりにするだけでも、競馬の魅力を感じていただけることでしょう。(村井正親 96期)

競馬は、いわゆる公営競技の一種



なかなか経験できない競馬観戦に大興奮、大満足ではいチーズ

落語鑑賞会

2018年11月17日(土)

昨年11月、文化・芸術分科会は生の舞台を鑑賞する初の試みとして、国立演芸場で寄席を観る会を開催。65期から96期までの17名が参加して、粋な秋の一日を過ごしました。当日はお天気にも恵まれ「着物日和」でもあったせいか、和服姿で参加した方も。



鑑賞会当日の演目

国立演芸場近くのお洒落なレストランでの懇親ランチ会のあと、寄席を鑑賞。落語のほかにも、漫才あり、講談あり、曲芸ありと短時間で色々な出し物があって飽きさせない内容でした。今は遠い昔の江戸庶民のユーモラスな様子を想像してクスツと笑ったり、歯切

れの良い講談で大石内蔵助の暇乞いの場面に感動したり、楽しい曲芸に和んだり。

日々の煩わしさから解放されて、笑うことによってナチュラル・キラー細胞も活性化(?)され、ホッコリとした時を過ごすことができました。(宮本直子 93期)



秋晴れの一日、日本の芸能を満喫

赤坂離宮見学鑑賞会

2019年3月9日(土)

まだ肌寒い早春、見学等同好会と文化・芸術の2分科会の共催で「迎賓館赤坂離宮」の見学鑑賞会を開催しました。65期から119期までの幅広い年代にわたる49名の参加があり、盛大な見学会となりました。

まずは主庭で記念写真を撮ったあと、本館の見学へと進みました。明治時代に東宮御所として建てられた迎賓館の建物や内部の装飾はとても豪華なものでしたが、ただ西洋



赤坂離宮見学は大人気で49人が参加。本館の前での集合写真



噴水は本館と共に国宝に指定されている

の物真似というわけではなく、織物や組木細工など日本の伝統技術も生かしているところに感銘しました。なかでも、七宝焼きの装飾は色の境目を縁取らない特殊な技法が使われている見事なものでした。

各自が思い思いのペースで見学した後は、会場を四ツ谷駅前の主婦会館に移しての懇親会。懇親会には33名の参加があり、楽しく和やかな歓談のひとときを過ごしました。特に82期・植村和文さんには、建築家としての視点から迎賓館のわかりやすい解説をしていただき、東京六稜会ならではの春のイベントとなりました。



懇親会では談笑を楽しみながら軽食をいただく

(袁原律子 96期)

JAXA 筑波宇宙センター見学会

2018年5月27日(日)



日本の誇るH-IIロケットの前で記念撮影

東京六稜会のJAXA OBのご紹介を得て実現したのが、筑波宇宙センター見学会。予想を超える人気で2度にわたって増員を依頼し、当日は24名が参加する盛況となりました。

まずは、50mもあるH-IIロケットをバックに記念撮影。

ビデオによるレクチャーのあと、宇宙飛行士養成エリア見学へ。宇宙空間で作業をするときは、宇宙服を着て生命維持システムを背負い、TVカメラ、照明装置を装着するので総重量120Kgにもなると聞いてびっくり。装備のスイッチなどの文字はすべて左右



顔出し宇宙服は大人気

反転になっていますが、これは、腕に取り付けた手鏡状の金属に映して文字を読むため、など、宇宙飛行士のトリビアに驚きいっぱいの見学となりました。国際宇宙ステーション「きぼう」の実物大モデルの実験室にも皆さん興味津々でした。

女性陣には「顔出し宇宙服」撮影が大人気だったことも付記しておきましょう。

(船戸愛正 72期)



あなたも参加しませんか?ゴルフ懇親会

春・秋に年2回のゴルフコンペを行っています。

写真は、会場はレイクウッドゴルフクラブです。

HPや常任幹事から各期に案内を出しています。



第7回 2018年10月26日(金)

相続、遺言書作成のご相談窓口

大川総合法務事務所

行政書士 大川 隆夫 (79期)

横浜市青葉区松風台 1-8-105
電話 045-872-0023 携帯 090-2918-0641
ohkawa-office89@triton.ocn.ne.jp

交流レポート

関東在住の皆さんの活発な交流をご紹介します。同期会、OB・OG会、同好士の集まりなどの原稿をお寄せください。genko@tokyo-rikuryo.com(詳しい投稿要領は22ページをご覧ください)

北野の理系からヴァイオリニストへ — 高木和弘さんリサイタル —



昨年12月、ヴァイオリニスト高木和弘さん(103期)のリサイタルが行われると聞き、街にクリスマスイルミネーションが煌く中、歴史的建造物でもある早稲田奉仕園スコットホールへ向かいました。

教会の礼拝堂としても使われるこの建物は、赤レンガの趣のある外観。落ち着いた木の内装のホールは天井が高く、音響効果も素晴らしいことで知られています。しんと静まり返った中、高木さんのヴァイオリンの演奏が始まると、音が天井から降ってくるような感覚にとらわれ、神聖な雰囲気が会場を覆いました。

高木さんは、国内外で数々のコンクールで優勝・入賞を果たし、高く評価されています。国内外のオーケストラとの共演も多数、近年はコンクールの審査員や講習会の講師として後進の指導にもあたられています。

高校時代、勉強とヴァイオリンをどのように両立されていたのでしょうか？

「ヴァイオリンを始めたのは6歳の時。中学生の頃は毎日5時間以上練習をしていました。練習が好きだったんです。北野に合格してからは勉強が大変で、半ば逃避気味になってヴァイオリンに打ち込みました。僕自身は趣味のつもりだったのですが、母親はプロにさせる気満々でしたね(笑)」

大学受験の時にプロへの転機が訪れる訳ですよね？

「理系だった私は、国立大学の受験に失敗。ここで人生の師となる森悠子先生主宰の「京都・フランス音楽アカデミー」の講習会に合格し、やるんだったら中途半端ではなく、本場で学びたいと、リヨン国立高等音楽院に入学。がんばって主席で卒業しました。」

これでヴァイオリニストとしてやっていける、と確信したそう。その後現在に至るまでヴァイオリニストとして活躍し続け、現在はダラス室内交響楽団のコンサートマスター、日



牧さん(73期)と西尾さん(66期)とともに

本弦楽器演奏家協会の代表理事も務める高木さん。小柄ながらその演奏は情熱的で、寒い冬の夜、温かな心

のまま帰路につきました。今後も演奏会などの情報に注目し、また聴きに行きたいですね。(会報委員会)



エリザベート王妃国際コンクール入賞、ジュネーブ国際コンクール3位など受賞多数

平成最後の「東京69会」

69期卒業生(昭和32年卒)の関東地区在住者を中心に、毎年末に「東京69会」として同期会を開催している。昨年(2018年)は、12月2日(日)に市ヶ谷のアルカディア市ヶ谷(私学会館)に関西方面からの4名の参加者を含む23名(男性11名、女性12名)が集まり、旧交を温めた。

各テーブルに空席を設けておいたので、自由に席を移動して和やかな雰囲気の会食となった。各自のスピーチでは話が多岐に及んだが、何人かの方々からはボランティア活動やNPO法人の設立などが披露された。また、同期の釜江君主催の「関東歩く会」への参加を楽しみにしている女性陣からのラブコールもあった。関西の参加者からは2025年開催の大阪万博への思い入れが吐露された。各自のスピーチ後には花岡さんのBGMに乗ったマジックショーが会場を沸かせた。

予定の2時間30分が瞬く間に過ぎ、来年幹事の坂口君の発声で校歌合唱後、一本締めでお開きとなった。しかし、喋り足りなかった人がほとんどで、引続き同館2Fの喫茶室に20名が参加して賑やかな2次会となった。(重光靖郎 69期)



東京六稜俳壇

第6回

選者



大隅 徳保(65期)
俳句結社「門」同人、俳人協会会員、
国際俳句交流協会会員



淡雪や梢にのこる伊豆の宿 春寒し病にまけぬ友ありて

大塚ます子(65期)

春の雪は融けやすく、洙雪・泡雪とも言う。雪はふんわりと梢にもついている。春を待つ湯の宿、窓を開ければ伊豆の山々もまた雪をかかづて白い。季語「淡雪」の情感が今にも融けそうな春雪により描かれていく。二句目は、「春寒」の句で春寒の寒さを言うが春の意識が強い。室内でも寒さを感じながら戸外ではなお更であらう。病と闘う友を元気づける作者、友への友情が湧き上がっている。避寒のため伊豆に来た宿で詠んだ句であらう。

春雪に吹かるるころがらんどう

梶本きくよ(65期)

鷹揚な句であるが、句の内側には人間洞察の眼が光る。一句目の風は決して暖かい風でない。吹き込む心は「がらんどう」と言う。吹き込んだ「春雪」は「老人の境涯」、身体的なものでなく、心境的な「春」がキー・ワードである。二句目、「老境」は「老人の境涯」、身体的なものでなく、心の分かれ目である。「鳥鳴く」と言う俳諧的遊び心をもつて満足している自得の句である。

雛(おにやらい)被いたきもの我が心 厨(べ)に朝日入り込む春立つ日

高橋相子(65期)

「鬼やらひ」は「雛やらひ」とも言ひ、古来の鬼払いの行事が現在では二月の「節分」に行われるようになった。作者の「被いたきもの」はほとけの「五官五境」であり「六欲」であらうか。自照的な句であらう。二句目、「立春」は「節分」の翌日にあたる。暦ではこの日から「春」であり、寒気の中に「春」の気配が感じられる。作者は「厨」に差し込む朝日に早くも太陽の変化をとらえている。

立春や交わす笑顔の森の道

和男(65期)

一句目は「立春」らしい句である。おのずと春を迎える喜びがあふれ出る。語順としては「笑顔」を交わす森の道の方が落着く。次の「梅見」は観梅のことである。仲のいい老人二人の梅見を見て困んだ句である。ほほえましい情景である。因みに「三つ」に作者の自得を感じ、「梅見月」は陰暦二月の異称である。

「春」に代表されるのは「さくら前線」であらう。「春を追う」とは「桜を追う」ここに他ならぬ。日本人にとっては待ち遠しい旅である。車中より見る「桜」は各地の特徴があり、色・かたちも様々である。二句目は「みちのく観桜」のハイライトの一つの「角館」の町並を詠んでいる。特色ある「黒棚」に散りかかる桜の花びらが美しい。「しきりに散る桜」が旅人を慰める。

声明に燭の灯ゆれて春立ちぬ

福島有恒(68期)

晩鐘の霞める音や観音堂

「声明」は仏教の法要などで僧が唱える声楽のことである。「シヨウミンヨウ」と読む。バラモン(五明)の一つで音韻学の意味があった。「声明」を唱える僧の声、堂内の寒さは厳しいといえ「立春」である。本堂を抜ける風が揺れている。二句目、「霞」は「朦」という。「草朧」「岩朧」「鐘朧」など。しかし「鐘朧」と「鐘朧」では、時間の違いだけではなさそうである。二句とも情緒ある句である。

勝つてこよと春駒送る柵の陰

貞住昌彦(68期)

蝌蚪出て筆に惚れる静寂かな

「春駒」は、春に生まれた子馬のことであるが、馬の作り物を持った「門付け芸人」をも言う。「一句目は当然「子馬」である。春祭であらうか。「勝つてこよ」と馬場に送り出す「子馬」を激励している。二句目も春野の喜びを詠んだ句であらう。「筆に惚れる」がやや分り難い。「蝌蚪」「筆」は春の季語であり、「季重なり」であるので整理するとい。

改元はひとの世のこと花すみれ

横山氏子(69期)

いよいよ「平成」より新しい元号の「改元」の時期も近づいている。とは言えそれは「神の代」でなく「人の世」のことと言う。日本の「すみれ」の分布率は世界一ということを知り、どのような「元号」になるのであろうか。二句目の上五「その先」の措辞が巧みである。潜り抜けければ「その先」は「春の鎌倉」といふ。春の波音が聞こえるようである。

みちのくに春を追ふ旅車窓から

橋爪耕読(79期)

「春」に代表されるのは「さくら前線」であらう。「春を追う」とは「桜を追う」ここに他ならぬ。日本人にとっては待ち遠しい旅である。車中より見る「桜」は各地の特徴があり、色・かたちも様々である。二句目は「みちのく観桜」のハイライトの一つの「角館」の町並を詠んでいる。特色ある「黒棚」に散りかかる桜の花びらが美しい。「しきりに散る桜」が旅人を慰める。

印・秀逸

＜応募要領＞・応募句：当季雑詠 3句、優秀句を掲載・二重投稿はご遠慮ください・締切：第7回(秋季号)は2019年8月25日
・応募方法：メールまたは郵送にて(できればメールで) ①作品、②氏名(卒業期)、③電話番号、④メールアドレスまたは住所を明記
メール送信先: haiku@tokyo-rikuryo.com 郵送先: 〒105-0002 東京都港区愛宕1-6-7-408 東京六稜会(俳句係)

H2O 合同事務所 代表
司法書士
林 美樹 (110期)

英語でのご相談承ります。
please speak in english

H2O 合同事務所
〒101-0051
東京都千代田区神田神保町2-4 水戸興産ビル5F
TEL 03-6272-5161/FAX 03-6272-5167

未来につながる
相続
遺言
お任せ下さい!

家財整理
不用品回収
遺品整理
等のご相談も
承ります!

不動産を売りたい、不動産を買いたい、相続対策をしたい、物件探しのお手伝い、投資物件を買いたい、投資物件を売りたい、不動産売買仲介、エグゼクティブ向け高
高年齢者の実績多数
額物件、英語対応OK、中国語対応OK、不動産を売りたい、物件探しのお手伝い、投資物件を買いたい、投資物件を売りたい、不動産売買仲介、エグゼクティブ向け高
TEN 合同会社 代表 林 美樹 (110期)
〒101-0051 **不動産売買仲介はお任せ下さい!**
東京都千代田区神田神保町2-4 水戸興産ビル5F
TEL 03-6272-5161/FAX 03-6272-5167

様々な法律問題、私達がお答えします。

法律相談 30分 5,000円 (税抜)

虎ノ門駅 新橋駅 内幸町駅 利用

市民の身近に起こる問題を解決
イオロイ
五百蔵洋一法律事務所
港区西新橋1丁目12番8号西新橋中ビル2階
地下鉄虎ノ門駅徒歩3分・JR新橋駅徒歩6分・
地下鉄内幸町駅徒歩1分

法律相談ご予約 ☎03-5501-2151
月~金 9:30~17:30
代表弁護士 五百蔵 洋一(79期)
email: ioroi@nekonet.ne.jp

東京六稜倶楽部

毎月第3水曜に開催 卓話とランチの会

2月の卓話「AIは人間社会を抜本的に変える」



第194回の卓話とランチの会は、ソフトバンクモバイル(株)元取締役副社長・松本徹三さん(70期)の登場です。松本さんは57歳の時、伊藤忠商事を早期退職され、孫正義氏と出会い、今日のソフトバンクの根幹となる会社の設立に大いに貢献されました。80歳に近い現在も世界を舞台に活躍されており、著書『AIが神になる日』は数カ国に翻訳され、世界中の人々に読まれています。今話題のAIに関心のある人は多く、当日は同期生のみならず、幅広い世代の同窓生が90名近く集まってお話を伺いました。そのショッキングな内容とは…。

「AIが人間をはるかに超えて神のような存在になる大変革の日は、将来(30年後～100年後と諸説あり)必ずやってくる。その時AIが悪神となるか善神となるかが人類の運命の分かれ道となる。人間の人間らしさ(欲望とエゴ)は、新しい技術を人類の平和や理想の政治・経済活動を実現するには、残念ながら向いていない。このまま放っておくといずれ人類は滅びるであろう。私たちは“人間らしさを持たない善

なるAI”を一日も早く創り出して、人間からAIに全てを委ねることが人類を救う唯一の道である。」

さて、皆さんに講演者の推薦をお願いいたします。今まであまり講師を出していない、76期、88期、90期、95期の方には特によろしくお願いいたします。

(野田美佳 94期)

なるAI”を一日も早く創り出して、人間からAIに全てを委ねることが人類を救う唯一の道である。」



さて、皆さんに講演者の推薦をお願いいたします。

今まであまり講師を出していない、76期、88期、90期、95期の方には特によろしくお願いいたします。

■今後の東京六稜倶楽部のお知らせ

■第197回 5月15日(水) 木谷雅人さん(84期)

「大学の過去・現在・未来」

大仰で固いタイトルを付けてしまいましたが、実際の話の内容は、私のこれまでの経験を中心に肩ひじ張らないものにしたいと思っています。

前半は、文部省(文部科学省)を中心とした約40年にわたる様々な仕事の経験の中で、特に印象に残ったことや考えてきたことをお話しします。後半は、現在の大学を取り巻く状況と今後への展望(希望?)についてお話しします。

■第198回 6月19日(水) 倭 正輝さん(86期)

「もっと幸せに生きるヒントを、マンマーから学ぼう」

■第200回 8月21日(水) 相原智彦さん(97期)

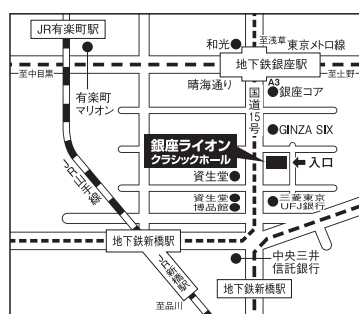
「乳がんの専門医が教える、

納得して真っ当な医療を受けるための技術」

世の中には様々な情報があふれています。どれが正しくてどれかとんでもない情報なのか、往々にして素人は判断に困ります。一見するとうまい話に見えたものが、実は最悪だったという事もあり得ます。医療に関しても例外では有りませんし、命に関わるので事は重大です。今回は雑多な情報からどの様にして必要な情報を探したら良いのか、危ない情報の見分け方、担当医との良いコミュニケーションの取り方、医師から見て最悪の患者さんとは、など、乳がん治療を例にとりますが、医師にかかる時に普遍的に使える技術について、お話しをさせて頂ければと思っています。

■今年から懐かしの銀座ライオンで、第3水曜日に開催しています

会場案内図



銀座ライオン7丁目店 6階

東京都中央区銀座7-9-20

電話03-3571-2590

2019年1月より毎月第3水曜日

AM11時30分開演(受付AM11時～)

PM2時迄歓談を楽しめます。

参加費 2,500円

(バイキングランチ付、但しビールは別途)

東京六稜倶楽部

検索



シェフサービス・お届けサービス



ご利用金額：お料理のみで合計12万円より
東京六稜会会員様特別優待7%引
お問合せ <http://green-dining.jp/contact/>

Green Dining
Communication × Design × Experience

グラアティア株式会社 代表取締役 竹内恵子(94期)

KITANO cafe

平日夜と休日午後で開催 卓話と異業種交流の会

リニューアル後、まもなく1年を迎えようとしているKITANO cafeは、大先輩から高校を卒業したばかりの大学生まで、幅広い卒業期の方が気軽に交流できるイベントです。毎回、バラエティに富んだ講演とその後の懇親会を通じ、北野高校の卒業生同士で絆を深めてきました。平日夜や土日など、お仕事や学業などで忙しい現役世代の方にも参加していただきやすい時間に開催しているため、「同窓会のイベントは初参加!」という方にもたくさんご参加いただいています。

■1～3月期は起業家の講演からスタート!

今年の1～3月期は、起業家3名の方にご講演いただきました。事業領域は異なりますが、いずれも力強く、そして魅力あふれるお話ばかりでした。

「“まちは組織・自分が人事”と決めるまちづくり」(1/20)



新年トップバッターは「株式会社WaCreation」代表取締役社長の114期・手塚純子さん。流鉄流山線の旧駅舎をリフォームしたコミュニティスペース「machimin」を運営する会社を立ち上げられました。子育て世代の誘致に成功した流山市の魅力と課題に触れながら、子供から高齢者まで流山市民が集い、イキイキと活動する仕掛けの今とこれからについてアツク語っていただきました。

「六稜エンジェルの勧め」(2/13)



2月は医療用ソフトウェアの開発・販売などを行う「株式会社レキシー」を立ち上げられた79期・清徳則雄さん。起業をする際に必要なノウハウのほか、北野OB・OGによる起業を資金面で支援する「六稜エンジェル」の立ち上げ提案をしていただきました。講演後の懇親会では「ファンド実現に向けて、卒業生の起業情報がわかるようにしたい」「具体的にどのようにしていくか」といった声上がるなど、北野らしい活発な意見交換がなされていました。

「続・起業」(3/12)



3月はシェフと企業をマッチングするプラットフォーム事業「Green Dining」を運営する、「グラアティア株式会社」代表取締役CEOの94期・竹内恵子さん。これまでのケータリングサービスとは異なり、企業のイノベーション創出を実現する食事の場を提供するという、斬新な事業モデルに多くの参加者が惹きこまれ、「実際に発注したいので、詳しい話を相談させてほしい」という参加者の方もいらっしやるほどでした。

■気になる方はぜひホームページで詳細をチェック!



KITANO cafe参加者の方からは「普段聞けないような話を聞くことができて楽しい」「同窓会のイベントは少しだけ敷居の高いイメージがあったけれども、実際に参加してみると気軽な感じでよかった」などといったありがたい声をたくさんいただいています。

また、「KITANO cafeをきっかけに、同級生に会えて嬉しかった」など久しぶりの再会を楽しまれる様子もよく見られます。ちなみに、講師と同期の皆さんが集まりやすいので、ご自身の同期の方が登壇される時は、ぜひチェックしてみてくださいね!

なお、今後の予定については東京六稜会のホームページ(<http://rikuryo.or.jp/tokyo/>)や東京六稜会のFacebookページでも更新していきますのでぜひご覧になってください。

北野高校の卒業生の方でしたら、どなたでもご参加いただけます!初めての方や、お一人で参加される方も多くいらっしやるので、ぜひお気軽にご参加ください。



なお、ご友人をお連れいただいても結構です。

(徳田明子 114期)

委員会からのお知らせ

会員委員会より

今年は、75期、85期、95期の方が有利!

東京六稜会 終身会員募集!

終身会員制度は、ご長寿会員及び一定額の寄付をいただいた会員を終身会員とし、以後の年会費を免除するものです。また、ご長寿会員の皆様(88歳とされる卒業期の方)は自動的に終身会員となります。会員になられた皆様には「終身会員証」をお送りいたします。

■終身会員になるには

卒業期の年齢にかかわらず、10万円以上の特別寄付をいただくと終身会員となります。また、以下の年齢に該当する方は特別寄付の額が軽減されます(卒業期を基準とする)。2019年は1月より、以下の期の方が該当します。



- 75歳以上 3万円以上(63期~75期)
- 65歳以上 5万円以上(76期~85期)
- 55歳以上 7万円以上(86期~95期)

■申込み手続き

2019年1月より2019年分の受付を開始しております。上記の寄付額をお納めください。

●問い合わせ等窓口

：会員委員会 終身会員連絡担当 成本洋子(79期)
 メール：yokonarumoto3@gmail.com
 電話：080-3110-2407

■申込み締切り

2019年分「終身会員証」は、2019年6月30日(日)までに寄付振込をいただいた方へ発行・送付いたします。

財務委員会より

協賛広告のお願い

東京六稜会の運営は、年会費及び寄付・協賛広告を礎としております。ご賢察を賜りご協力をお願い申し上げます。

協賛広告掲載料(消費税別)

- 1ページ 200,000円
- 1/2ページ 100,000円
- 1/4ページ 50,000円
- 1/8ページ 30,000円

1/24ページ 10,000円

広告の相談及び受付 財務委員会 tokyo@rikuryo.or.jp

会報委員会より

投稿のお願い

東京六稜会報では、秋号に向け、皆様からの原稿を募集しております。

- ◆誌上ギャラリー：絵画・書画など作品を大募集。詳細は東京六稜会HPに6月にUPします。
- ◆交流レポート・東京六稜会趣味人コーナー：写真数枚と400文字の文章
- ◆写真投稿コーナー：写真1枚と50文字程度のコメント
- ◆投稿要領：次の投稿専用メールアドレスへお送りください。
genko@tokyo-rikuryo.com

新しい分科会が新設されました

これまで東京六稜会は、5つの委員会(総務・財務・事業・会報・会員)、新春に設置された「150周年事業特別委員会」および3つの分科会(スポーツ・文化芸術・見学等同好会)で構成されておりましたが、今般、さらなる横の繋がりと親睦の拡充を図るため、新たに4つの分科会を設置することになりました。同好の士が集う会にぜひご参加ください。また、新設の分科会は、発起人を中心として発足したばかりですので、新たに会員を募集しております。どしどしご応募ください。

応募受付：総務委員会

TDR-soumu@googlegroups.com



『東京六稜会の特約店』会員証を提示すると特典が受けられます

メンバーズサロン つる八

■特典/東京六稜会キーホルダー
 利用可能
 東京都港区赤坂3-12-18
 第3荒井ビル赤坂館3F 19時開店
 TEL：03-3583-5835

スペインクラブ銀座

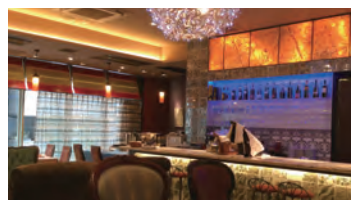
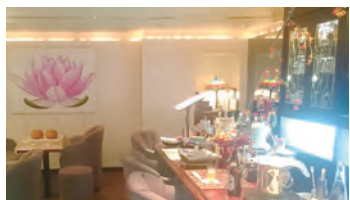
■特典/グラスワイン人数分
 サービス
 東京都中央区銀座7-7-7
 GINZA777ビル2F
 TEL：03-6228-5338

雑貨・工房 アイビークラブ

■特典/全商品1~2割引
 千葉県千葉市中央区春日1-18-13
 TEL：043-242-5400
 <日曜日 定休>

ワインショップ ワン・フォア・オール

■特典/グラスワイン人数分
 サービス
 千葉県夷隅郡御宿町御宿台205-14
 TEL：0470-62-6798



寄付

東京六稜会決算・予算

終身会員特別寄付

東京六稜会では一定の特別寄付をいただいた方は終身会員となり、以後の年会費が免除されます。以下の方から特別寄付を頂きました。特別寄付額は卒業期によって異なりますので、詳しくは22ページをご覧ください。

期	お名前	期	お名前	期	お名前
64	山本修滋	74	沖見勝也	84	藤村吉男
68	伊藤誠三	74	三樹誠	84	柳正司
69	釜江尚彦	75	多田正世	84	山崎吉朗
70	羽田壽夫	84	木谷雅人	86	新貝康司
71	圓本武喜	84	椎名治男	94	津田信一
72	三上泰夫	84	手島研一郎		
73	奥山至	84	藤原敬三		

東京六稜会2018年決算・2019年予算

項 目	2018年予算	2018年実績	2019年予算
<収入の部>			
前期繰越金	4,181,242	4,181,242	5,369,810
経常収入			
年会費収入	1,200,000	1,078,000	1,100,000
寄付	500,000	732,000	500,000
協賛広告	2,052,000	1,890,000	1,728,000
役員会参加費	160,000	144,000	150,000
その他(補助金、利息等)	0	3	0
小計	3,912,000	3,844,003	3,478,000
総会関連収入			
総会参加費	1,200,000	1,330,000	1,400,000
その他総会関連収入	0	0	0
小計	1,200,000	1,330,000	1,400,000
年度収入計	5,112,000	5,174,003	4,878,000
<支出の部>			
経常費用			
会報印刷費・通信費	1,685,000	1,551,010	1,697,000
役員会会場費等	240,000	303,061	300,000
名簿関連費用等	175,000	84,898	155,000
若手交流会支援費	100,000	34,593	100,000
その他費用	215,000	152,117	215,000
予備費	300,000	192,238	300,000
小計	2,715,000	2,317,917	2,767,000
総会関連費用			
総会会場費	1,500,000	1,501,569	1,500,000
総会当番期支援費	100,000	91,698	100,000
総会事務用品等支出	20,000	0	20,000
総会通信費	80,000	71,712	80,000
その他総会関連費用	20,000	2,539	10,000
小計	1,720,000	1,667,518	1,710,000
年度支出計	4,435,000	3,985,435	4,477,000
年度収支	677,000	1,188,568	401,000
次期繰越金	4,858,242	5,369,810	5,770,810
<収入の部>			
前期繰越金	102,021	102,021	224,052
倶楽部会費収入	2,075,000	1,807,500	1,890,000
その他収入(書籍売上等)	12,000	52,070	160,000
年度収入計	2,087,000	1,859,570	2,050,000
<支出の部>			
倶楽部会場費	1,792,800	1,598,400	1,814,400
その他費用(資料コピー等)	110,000	139,139	230,000
年度支出計	1,902,800	1,737,539	2,044,400
年度収支	184,200	122,031	5,600
次期繰越金	286,221	224,052	229,652
合計			
<収入の部>	7,199,000	7,033,573	6,928,000
<支出の部>	6,337,800	5,722,974	6,521,400
年度収支	861,200	1,310,599	406,600
次期繰越金	5,144,463	5,593,862	6,000,462

平成30年

下記の方々よりご寄付を頂きました。
ありがとうございます。

期	お名前	期	お名前	期	お名前
1万円以上					
67	山田伸子	69	国府撰子	84	藤村吉男
68	福島有恒	69	坂本陸枝	84	堀井洋子
73	福奥村康	70	羽田壽夫	85	大谷彰慶
73	牧武志	71	伴洋	85	高藤木一
74	沖見勝也	72	河島洋征	86	高渡辺邦子
75	黒岩映一	72	中山彰	86	渡辺正裕
75	清水知子	72	船戸愛正	87	印藤正孝
77	太田省三	73	杉原三廣	87	林正朋子
77	松田道男	73	高橋敏行	88	笠野正彦
79	坂田東一	73	明仁孝宗	88	嶋田善多
79	山上芳昭	73	橋本操	88	竹原豊浩
81	青木陽一	74	深山欣秀	88	濱境一実
81	中村豊四郎	74	室邦彦	89	庄白誠己
99	河村昌子	74	湯原裕子	89	白石俊弘
1万円未満					
54	鈴木潔	75	杉山謙吾	90	匿生名機
60	櫻井茂	75	中村大二郎	92	岡島博文
65	江見俊彦	75	箕島紘一	93	宮津博久
65	篠容厚之	75	田部一恵	96	北島久嗣
65	藤圭介	75	山下玲子	96	北村健一郎
65	匿名	76	中村成興	96	山田正勝
65	山根義夫	76	脇英太郎	97	斎藤匡司
65	梶本喜久代	76	小林真理子	97	坂口誠郎
66	山晋作	77	佐々木三郎	97	嶋武正哲
67	榎並禎一	77	永井司	97	杉本哲人
67	杉尾伸太郎	78	川上五郎	97	羽石彩子
67	田中壽	78	鷹野久遠	98	小川友規
67	福原孝司	79	五百蔵洋一	98	河辺孝一
68	高端正直	79	成本洋三	98	佐野晋史
68	松原鐵男	81	中井加明	99	田川晋史
68	三原康博	81	西田美博	99	有働由美子
68	福原和枝	82	植村和文	99	戸坂陽子
69	釜江尚彦	82	三谷秀史	128	石川和
69	阪口明	84	幸田隆		

2018年度会計 監事報告
各種証憑を精査。
2018年度東京六稜会会計は、正確であると認めます。
2019年1月15日 東京六稜会監事
高端正直(68期)

※終身会員特別寄付会計
2018年末残高 2,320,000円

年会費納入人数

※61期以前・125期以降は年会費免除

(平成30年、2018年12月末現在)

期	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75
会員数	1	0	1	1	1	3	7	7	2	7	14	12	20	12	15	18	32	52	39	47	65	73	56	74	78	72	74	76	79
納入者数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0	2	16	8	12	18	14	9	10	11	18	16	19
納入率	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22%	0%	4%	41%	17%	18%	25%	25%	12%	13%	15%	24%	21%	24%
期	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100	101	102	103	104
会員数	66	59	111	88	84	76	98	72	87	93	96	80	89	81	83	60	84	85	78	92	78	91	104	96	42	62	61	43	73
納入者数	14	17	21	15	15	20	9	8	18	15	12	12	11	10	7	9	8	7	13	4	15	8	20	44	8	3	1	3	1
納入率	21%	29%	19%	17%	18%	26%	9%	11%	21%	16%	13%	15%	12%	12%	8%	15%	10%	8%	17%	4%	19%	9%	19%	46%	19%	5%	2%	7%	1%
期	105	106	107	108	109	110	111	112	113	114	115	116	117	118	119	120	121	122	123	124	125	126	127	128	129	130	対象者合計		
会員数	44	60	27	17	23	40	35	22	27	18	19	11	25	19	8	9	13	11	7	15	12	8	13	11	14	12	3,770		
納入者数	1	0	0	0	1	1	5	0	2	5	0	1	5	1	0	0	0	1	0	2	-	-	-	-	-	-	530		
納入率	2%	0%	0%	0%	4%	3%	14%	0%	7%	28%	0%	9%	20%	5%	0%	0%	0%	9%	0%	13%	-	-	-	-	-	-	14.1%		

水と人と自然をつなぐ

富士山の銘水株式会社

採水環境、品質、鮮度、安全性。

すべてにおいて高いクオリティを追求し、

ウォーターサーバーを通して新鮮な富士山の天然水を
全国のお客様にお届けしています。



水と人と自然をつなぐ

富士山の銘水株式会社

76期卒業生 代表取締役社長 粟井英朗



本社・工場 | 〒403-0005 山梨県富士吉田市上吉田 4961-1

東京本社 | 〒104-0061 東京都中央区銀座 1-16-1

URL | <http://fuji-meisui.co.jp/>

心に残したい絶景と出逢う、白馬旅

～家族のようにお迎えする～がコンセプト

白馬三山が一望できる絶景温泉風呂
“地産地消”を大切にする手作り料理
そして…笑顔でお見送りしたい
そんなホテルを目指しております

代表取締役 掛谷 嘉期(81期)

白馬ハイランドホテル



自家源泉の宿 白馬姫川温泉
白馬ハイランドホテル
〒399-9301
長野県北安曇郡白馬村北城21582

0120-898-153
TEL 0261-72-3450

六稜合気会

会長：溝脇尚志
(94期：合気道四段)
(京都大学医学部教授)

東京支部長	黒岩 暎一 (75期：合気道四段) (テクノロジーコンサルタント株式会社社長)
東京支部副支部長	西田 美博 (81期)
東京支部事務局	塚本 渉 (111期)

定期会のお知らせ

5月10日(金) 19時より (※銀座ライオン7丁目店2階にて)
連絡メール：塚本 渉 aak.0840@gmail.com

北野高校合気道部 心得箇条

第一条 「両生生涯(じこんしょうがい)」
—これから、開眼星の合気道を志すべし—

第二条 「文武両道」の範となる
—勉学と両立させるのが此野流—

第三条 「一流の合気道」を目指す
—これから合気道の歴史の第一人者だ—

第四条 「グローバル合気道」を目指す
—武道(合気道)は世界に誇れる自文化
海外へ発信する—

第五条 「眼伴胆力」人間を鍛えるための
—眼力を鍛え、人を鍛えるための
—眼力(胆力)を鍛え、人を鍛える—
技(伴)を鍛え、人を鍛える—
人間(眼)を鍛え、人を鍛える—

第六条 「正統合気道」を継ぐ
(まさかつあつかひ)が
—合気道の極意である—
—正統、正しい合気道—
—合気道の歴史を継ぐ—
—合気道の歴史を継ぐ—

第七条 「よろず和合」を志す
—「和合」(平和)を志す—
—「和合」(平和)を志す—
—「和合」(平和)を志す—



次回 北野高校合気道部稽古会:2019年7月13日(土)。見学も歓迎